

令和7年度再生可能エネルギーゾーニング業務に関する提案書の評価基準表

評価項目		要求要件	評価区分
大項目	中項目		
0. 仕様書の遵守		仕様書に規定する業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する提案がないこと。	必須
1. 業務の基本方針		仕様書を踏まえ、業務の実施に当たっての基本方針を記述すること。	必須
2. 業務の実施方法			
	2. 1 仕様書5. アの業務内容	仕様書5. アで示した調査について、本市においてゾーニングを行う上で必要と思われる情報を一覧化し、調査・分析・検討方針を記述すること。	必須
	2. 2 仕様書5. イの業務内容	仕様書5. イで示した調査について、本市においてゾーニングに関わると思われる重点事項を整理し、調査・分析・検討方針を記述すること。	必須
	2. 3 仕様書5. ウの業務内容	仕様書5. ウで示した協議に関する支援について、ヒアリング対象となりうる利害関係者や市民とのワークショップに関して具体的な提案をすること。特に市民とのワークショップについて、その方法や意見のとりまとめ方針、留意すべき点等について詳細に記述すること。	必須
	2. 4 仕様書5. エの業務内容	仕様書5. エで示した素案作成について、仕様書(1)及び(2)で整理した内容を踏まえてエリアを設定していくに当たり、その設定根拠や調査・分析・検討方針及びゾーニングマップ素案の作成方針を記述すること。	必須
	2. 5 追加的業務の提案	本業務目的を達成するために必要と考えられる追加的業務の提案があれば、具体的に記述すること。	必須
3. 業務の実施計画		仕様書及び追加的業務(提案がある場合)に係る作業事項を実施計画表にまとめること。	必須
4. 業務の実施体制		業務の実施体制について、責任者の氏名・役職、従事者の役割分担、従事者数、内・外部の協力体制等を表にまとめること。	必須
5. 組織の実績		過去に類似業務(再生可能エネルギーの導入促進に係るゾーニングマップ作成に関する業務、温対法に基づく再エネ促進区域設定に関する業務等)の実績があれば、業務名、それぞれの概要等を記載すること。	任意
6. 組織のカーボンニュートラル実現に向けた取組		自社で実施しているカーボンニュートラルの実現に向けた取組があれば記載すること	任意